



ロータリーは  
機会の扉を開く



国際ロータリー第2610地区

# 南砺ロータリークラブ

# クラブ会報 なんと

NO. 2509

URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail [office@nanto-rc.jp](mailto:office@nanto-rc.jp)

例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/富山銀行福光支店4階 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ぶくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

撮影  
写真同好会  
高野  
実会員



剱岳を望む  
4/16

## 第2568回例会 令和3年4月13日(火) 曇 強風

- ◆点 鐘 12:30 木勢博文会長
- ◆司 会 大西正芳 SAA
- ◆国歌「君が代」ソング「四つのテスト」
- ◆会長の時間 木勢博文会長



4月10日(土)高岡文化ホール大ホールで開催された、第3・第4グループ合同M(都市連合会)に出席しました。最初に高岡市長・氷見市長の祝辞がありました。第1部は講演会(15:25~16:55)で講師:国際ジャーナリスト モーリー・ロバートソン氏(写真)の「アフターコロナ時代の世界情勢と"その後の動き"」について講演がありました。講演会終了後は、合同IM第2部(17:20~18:20)「14クラブ会長・幹事、会長エレクト・次期幹事懇談会」がありました。内容は「コロナ禍におけるロータリークラブについて」のテーマで、各クラブ会長から3分程度の発表がありました。例会の取消をしないでクラブ活動を続けたクラブ。簡易例会で行っているクラブ。月2回の例会を行っているクラブ。様々な報告がありました。会員数12人のクラブで会員退会が相次ぎ、解散の危機があった。入会者の中でクラブの存続を強く希望し、新規会員も獲得した結果、何とか維持しているが、経験者が少ない中での活動を行っているクラブ。他のクラブには理解と協力をお願いしたい。当クラブは、今期のテーマを「感染症に負けないクラブ活動の構築」として掲げ、工事現場用扇風機2台による換気、検温・マスク・指の消毒による感染対策の徹底を行いました。卓話は原則として会員によることとし、外部講師の卓話はZOOMによることとしました。

コロナ感染拡大の第二波の時期には、東京在住の外部講師に卓話をしてもらいましたが、ZOOMで行ったので交通費・時間の節約ができた。

家族納涼祭と家族クリスマス会については感染対策が取りにくく、取り消しました。

年末には東京の感染者が1千人を超える日が続き「非常事態宣言」がなされたので、以後の例会を取り消しました。3月23日からは、例会を実施しています。

ZOOMの研修会を2回開催し、新年会はZOOMでオンライン新年会を実施しました。料亭の味と大吟醸の酒を、各家庭のパソコンの前で味わいました。40名の参加があり、抽選会等を実施し、良かったと思います。

社会奉仕活動は、幼稚園児を交えて小矢部川で鮎稚魚の放流を行う予定でした。コロナ感染の拡大が続いているので、会員による河川周辺の清掃を実施する予定です。以上報告しました。

### ◆理事会報告

森 雄一幹事

- ①中田修会員、松井洋司会員、3月末での退会を承認。記念品贈呈。
- ②5月25日ゴルフ例会について、ゴールドウィンにて食事例会、終了後ゴルフコンペ。表彰式はコンペルームにて簡単に済ませます。

### ◆幹事報告

森 雄一幹事

- ①年会費(4月~6月)、50%減額にて4月16日口座振替。
- ②国際ロータリー日本事務局より、在宅勤務延長のお知らせ。
- ③G事務所より、月信4月号の配信、母子の健康月間リソースの配信。
- ④砺波、東となみ、射水RCより、例会変更・取消しのご案内。

### ◆委員会報告

- 社会奉仕 石崎和三委員長

5/18(火)の早朝6時桜ヶ池畔にてのオミナエシ苗の植え付け作業を行います。苗は小矢部園芸高校の皆さんの手により順調に育っているそうです。ただ、周辺の雑草など草刈り機で綺麗にしたいと思いますが、何方か機械を扱える方をお願いします。その頃状況を見て打ち合わせします。

**\*当日は弁当を用意しますので、出欠を必ずお願いします。**

- 次年度の為の地区研修・協議会の案内 吉田 実次期幹事

4月18日(日)羽咋・コスモアイル羽咋にて ①次期会長幹事等は会場へ ②会員の大方は生中継用URLでの参加にご協力ください。参加義務者は次期会長、幹事、会計、理事、役員、各委員長、入会3年未満の会員の方です。 <https://youtu.be/5WzpUjnPdzE>

### ♣ 4月の誕生日祝

- 2日川南 讓君
- 8日木村伊徳君



◎社会奉仕事業《小矢部川河川敷清掃》水の環境改善事業の一環として午前11時に小矢部川河川敷テニスコート付近の駐車場に集まり、早速、ゴミ収集用のレジ袋を手には、福光大橋下川原位までをエリアとして三々五々散らばってゴミひらいをした。折からの強風もあり、目立ったゴミは少ないようだった。参加人員:木勢、森悦、谷村修、松本、荒井、北島、石崎和、大西、山田孝、安居、吉田、松村、澤田、久恵、井沢、川合、木村、宮川、川南、片山浩、船藤、渡邊、森雄、古瀬、高野、牧の各君。



### ● 退会された方を惜しんで!

- 三吉外男さん(84才) S53.12.5入会-R2.12.31退会 (在籍42年)
  - ・第21代(1988-89) 幹事・第26代(1993-94) 会長。MPHF、米山功労者・クラブ写真愛好会会長などクラブの指導的立場で活躍された。会長時に全国野球甲子園大会に初参加。三吉さんはじめ奥様同伴の方も多く、応援が賑やかで試合も力が入った。
- 中田 修さん(80才) H13.9.17入会-R3.3.31退会 (在籍19年)
  - ・第45代(2012-13) 会長・第46代(2014) 後継会長(細川会長病気の為)。MPHF、米山功労者。・2004年に社会奉仕事業として、自生種リンドウ、オミナエシの育成プロジェクトを立ち上げ、土地改良区、福野高、小矢部園芸高と連携して進め、事業は今日にも及んでいる。
- 松井洋司さん(78才) H3.11.19入会-R3.3.31退会 (在籍29年)
  - ・第40代(2007-08) 幹事・第44代(2011-12) 会長。MPHF、米山功労者・クラブ40周年記念事業の際は幹事として、50周年記念式典では副実行委員長として活躍された。会長時に前年の東北大地震の爪痕が残る南相馬市へお見舞い訪問し、夜は南相馬RCと合同例会を行った。

以上のお三方は、クラブにとってもかけがいのない方ばかりで、退会の報を聞き誠に残念極まりないのであります。このうえはどうかご健康に留意されて、偶には思いだして、ビジターでも顔を覚えていただければと会員一同願っております。



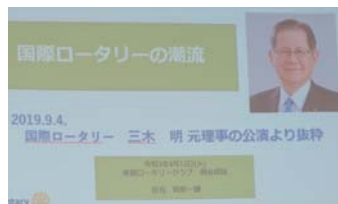


2020-21ロータリー年度は残すところ後二カ月余りとなってまいりました。木勢会長・森幹事に於かれましては、未曾有のコロナ禍、パンデミック現象でかく乱された活動期間は、通常年以上の細やかな気配りと、例会も十分には開催できず、多くの委員会活動も大半は形ばかりのこととなり、さぞかし残念無念の事とお察ししています。

地区全体におきましても、リモート会議が大勢をしめ、八塚ガバナーの晴れ舞台である地区大会も開催できず、神野ガバナーエレクトにはサンディエゴ国際協議会もリモート会議。ハワイでの世界大会も取りやめとなりました。

一方、規定審議会の動きはここ近年は驚くことばかり、ロータリーは果たしてどこに向かって行くのか判らない程大きく変わろうとしています。

このような時こそロータリーの大きな潮流をひもとき、未来に向けて考えることが肝要との思いからRI元理事の三木明氏の講演記録を引用させていただきます。



ロータリーの使命は、職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人々に奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進すること。

ロータリーはクラブ、国際ロータリー、ロータリー財団の三本の柱に支えられ、これらが一体となって世界中の地域社会に持続可能な変化を生み出しています。

今、ロータリーは変化の時代と言われています。変化とは…。なぜロータリーは変わらなければならないの？ 昔のままでいいんじゃないの？ じゃ、昔からロータリーは変わってなくて、最近になって急に変わってきたの？

変革とは…。組織をどう変えるか…。組織を簡略化するには…。様々な取り組みを考えなければ…。若い人に参加してもらうよう、女性のアイデアをもっと取り入れよう…。組織をもっと大きく強くするためには…。110余年のロータリーの歴史は常に改革の連続でした。ロータリーがどこに向かって進

もうとしているのか、方向性をしっかり見極め、私たちは一体誰なのか、ロータリーとはいったい誰なのか、今までのことを継承するだけでは発展できない。組織が複雑化してきている。上へ上へと新しいものを積み上げているだけではないのか。

ロータリーは思い出に浸る組織ではありません。どちらかという過去よりもむしろ未来の活動に価値と目的を置く組織です。(ポール・ハリス)

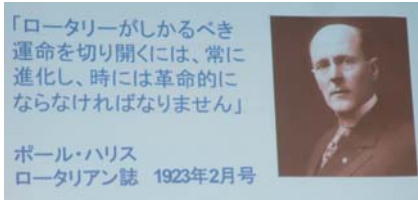
クラブの中では親睦の内に奉仕の心を作る。そしてクラブを一步外に出たらそこはすべて奉仕の実践の場であるという考え方があります。「入りて学び、出でて奉仕せよ」"Enter to learn and Go forth to serve"

「入りて学び」とは親睦の内に奉仕の心を学ぶことであり、「出でて奉仕せよ」とは、クラブで学んだ奉仕の心を行動に移す、即ち奉仕の実践をしないと云う事であります。この様にして、ロータリーの中心概念は、親睦と奉仕なのです。

「心を求めて例会に至り、境地を得て例会を去る」例会における出会いを尊重して、自らの至らないところを他のロータリアンに学ぶ親睦、お互いを学び合う親睦、お互いを磨き合う親睦があります。

これは精神的親睦と云います。これが「ロータリーは人を育てる」言われる所以なのです。ポリオが撲滅されればロータリーは大きく認知され、多くの機会が訪れるでしょう。世界で良いことをするグローバルな組織としてロータリーが世界を先導する立場に立てる可能性があるのです。

コロナ禍にあり、一段と厳しいクラブ運営にある中、矢継ぎ早に出てくる規定審議会の改定案。現在のRIが目指している世界制覇は果して必要なモノなのか？ 今こそ聞きたいポール・ハリスの言葉を。(今回の会報担当・榊 祐人)



ただ実践すればよいとは言っていないのです。「理論から始まって実践に至るべし」即ち、理論の裏付けのない実践は、奉仕の実践とは言えない。いかに高邁な理論を説いても、それが実践されなければ、それは、絵に描いた餅のようなもので、ロータリーの奉仕とは言えないのです。マルホランドは、ロータリーにおける理論と実践との調和を説いたのです。

★ココロポックル

4/13 谷村修基委員長

木勢君 風が強い日でしたが、河川の清掃が無事に実行できてよかったです。

森 雄君 河川清掃に多くの方々のご協力ありがとうございました。

木村君 誕生日のお祝いありがとうございます。

松本君 海洋プラスチックゴミを少し手前で防ぎましたね!

荒井君 小矢部川美化運動お疲れ様でした。岡部さんの卓話楽しみです。

川合君 先週土曜日、日経新聞プラスワンコーナーの海鮮せんべいランキングに、しろえび撰が入選しました。発売して、もう20年あまり経ちました。皆様のお陰様です。

谷村修君 先日の都市連合会、ライブ配信見ました。モーリー・ロバートソンさんの話、興味深かったです。

北島君 川そうじ、お疲れ様でした。やはり皆で活動すると楽しいですね。

牧 君 強風にも負けず、川原清掃に努め、お疲れさまでした。岡部さん、卓話をお願いして、快く引き受けていただきありがとうございました。卓話楽しみです。

久恵君 久々の奉仕活動でした。強風の中で「づら」が飛びそうでした。4月11日は風がなくて、不幸中の幸いでした。

安居君 先週の高岡でのモーリー・ロバートソンさんの講演、YouTubeで視聴致しました。素晴らしい内容でした。それと生配信を別の所で見るのが凄いと、改めて感銘しました。

渡邊君 過日、近隣の火災のときはご心配頂き、お見舞いも頂き、ありがとうございました。

税光君 山際は今朝から風が強くて育苗ハウスが心配です。何とか治まってくれば安心です。

川南君 誕生日プレゼントありがとうございます。年齢にもコロナにも負けず、がんばります。まだまだ若輩者ですが、引き続きよろしくお祈りします。

古瀬君 岡部さん、卓話楽しみです。

石崎和君 ゴミ拾いありがとうございました。ところで、松山英樹さんマスターズ優勝おめでとう。そしてキャディの早藤さん、ホールアウト後コースに礼をしました。世界中の人達が日本人の姿を見て、日本の礼儀正しさ、武士道精神を…ありがとうございます。アメリカ人は340ヤード、松山は満ブリで300ヤード。

榊 君 今日は、大変風の強い日で、ハウスのビニールが破れないか心配です。岡部さんの卓話楽しみです。

岡部君 いよいよ卓話の日になりました。先週木曜日より発熱があり、PCR検査は陰性でしたが、体調は今も良ならず、今日の卓話がかつてない決意を持って参加しました。最後まで よろしく。

**本日のプログラム** 4月20日(火) 第2569回例会  
2021-22年度のための地区研修・協議会報告  
担当 北島芳信会長エレクト

◆出席報告 牧千収委員

会員数	4月13日出席率	3月23日の修正
45 (免除1)	64.44% (欠16)	74.46% (欠12)

**次回の予定** 4月27日(火) 第2570回例会  
卓話 担当 山田清志会員